

看護図書館未来カフェ

志茂淳子¹⁾，中木高夫²⁾，松本玲子³⁾

¹⁾和歌山県立医科大学図書館三葛館，²⁾天理医療大学，³⁾大阪医科大学図書館

背景と目的

現在、看護に関わっている図書館（便宜上、看護図書館）は、小規模であることが多く、また時代の流れと共に多様化しており、様々な課題を抱えているといえます。このような状況の中で、「そもそも看護図書館とは？」あるいは「看護図書館ができること」「看護図書館のこれからについて」など、参加者のみなさまが考えていることや感じていることを、カフェで気軽に話すように会話し、お互いの意見に耳を傾け、考え、学ぶ場を設けたいと思います。

内容

参加者がくつろいで会話できるカフェ的な空間でこそ新しいアイデアが生まれてくるという考えに基づいて「ワールドカフェ」という手法で参加者同士語り合います。少人数のテーブルですのどリラックスして会話でき、最終的にはたくさんの人の考えを共有することができます。

「ワールドカフェ」とは、リラックスした雰囲気の中で、少人数に分けたテーブルで自由に対話を行い、他のテーブルとメンバーの組み合わせを変えて対話を続けることで、参加者全員の意見や考えを集めることができる対話手法のひとつです。

プログラム（予定）

1. 導入説明
2. 第1ラウンド：4人1テーブルで対話
3. 第2ラウンド：1人以外は別のテーブルに移動して対話
4. 第3ラウンド：第1ラウンドのテーブルに戻って対話
5. ふりかえりとまとめ

予想される結果

参加者のみなさまがこのカフェでつながることで看護図書館について見えてくるものがあるかもしれません。看護に関わっている図書館の方や看護に興味のある方の参加をお待ちしています。
ようこそ！未来カフェへ。

看護図書館未来カフェ Facebook ページ：<http://www.facebook.com/nurselibmiraicafe>

<参考文献>

香取一昭，大川恒．ワールド・カフェをやろう！．日本経済新聞出版社，2009，236p．．